



THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKOROZAWA

5月 2021年度 通巻 379号

(評価)



会長 東 裕二	クラブ会長主題 「つながりを大切に」
副会長 小関京子	国際会長主題 Jacob Kristensen (デンマーク)「価値観、エクステンション、リーダーシップ」
書記 大澤和子	アジア会長主題 David Lua(シンガポール)「変化をもたらそう」
会計 澁谷弘祐	東日本区理事主題板村哲也 (東京武蔵野多摩)「変化を楽しもう」
	関東東部部長主題 柿沼敬喜(東京グリーン)「学びと親睦を糧に外へ向かおう」

今月の聖句

「たゆまず善を行いましょう。飽きずに
励んでいれば、時が来て、実を刈り取る
ことになります。」
ガラテヤの信徒への手紙 6章9節

6月例会プログラム (リモート例会)

日時 2020年6月12日 (土) 18:00

司会	小関メン	
1.	開会点鐘	東会長
2.	ワイズソング	
3.	ワイズの信条	
4.	聖書	澁谷メン
5.	総括・会計報告・会長方針・事業計画	東会長
6.	YMCA 報告	小谷総主事
7.	ワイズ報告	東会長
8.	誕生・結婚記念	
9.	閉会点鐘	東会長

参加して下さる方は、ご連絡ください。
後程、ID とパスワードをお送りいたします

今後の行事予定

06/12 (土) 18:00	6月例会
06/12 (土) -13 (日)	第24回東日本区大会 (甲府)
07/10 (土) 18:00	7月例会
07/31 (土) 13:30	第1回関東東部評議会

1年を振り返って 東 裕二

昨年から引き続きで会長をさせていただきました。と言っても昨年度の後半はコロナの影響ですべての活動がストップしてしまい、会長として何もできなかったです。昨年7月に新年度がはじまり、何かを始めてみようということで Zoom を利用した例会に取り組みました。パソコンや Zoom に不慣れなメンバーもいる中、協力し何度も練習して少しずつ進めていきました。今では所沢センターに集まった少人数と Zoom のハイブリット型の例会が出来るようになりました。遠く離れたワイズメンが参加してくれたり、2月には千葉クラブと Zoom による合同例会を行うことが出来たりと今までになかった活動ができました。

11月には埼玉クラブの浅羽メンが運営する「き咲きてらす」にて埼玉と所沢の合同例会を行いました。秋に完成し地域に開かれたコミュニティスペースとして浅羽メンの思いのつまった場所で、地域の方々も参加していただいた例会でした。

所沢クラブの特徴は、ワイズの活動以外に地域で活動しているメンバーがたくさんいることです。しかし、コロナの影響でそれぞれのメンバーの活動もできなくなってしまいました。精神障害のある青年たちがクッキーを作り販売することで就労支援をしている団体の代表をしているメンバーは、販売が出来なくて困っていました。所沢クラブとして出来ることをしようというのがきっかけで、たくさんのクッキーをつくってもらい、コロナでクリスマスイベントが出来なかった地域の子供たちへクッキーをプレゼントしようという企画を行いました。「クリスマスおやつプロジェクト」という名前の企画です。フードバンクネット西埼玉の協力でクッキー以外のたくさんのお菓子を提供してもらい、

柿沼関東東部部長発案の CS 事業奨励金も活用させていただきました。おかげさまで 200 名の子供たちへお菓子をプレゼントすることができて、子供たちから感謝の声も頂きました。

今年度始まったときは、本当にこの一年は何もできないと思っていましたが、厳しい環境の中でも出来ることがあり、活動や例会の関わり方を変えながら前進して行くことが出来ました。多くのワイズメンのつながりや愛を感じながらできたことが素晴らしく、私自身良かったことです。

5 月例会報告

黒田 和代

日時：5 月 8 日（土）18：00～20：00

場所：Zoom&所沢センター（ハイブリッド）

参加：東、大澤、小関、小野塚、金本、黒田、小谷総、主事、須田、『ゲスト』石田（多摩みなみ）、井上、大久保（宇都宮）岡部、衣笠（埼玉）。工藤。小林、山口（武蔵野多摩）（以上 16 名）

卓話は、元日本大学教授の井上仁先生のお話でした。先生が関わっておられる学生ボランティアによる国際交流や学習支援の活動の様子をご紹介いただいたほか、最近の学生の傾向や、学生の活動をサポートする熟年世代の在り方など、大変興味深いお話を伺いました。

最近の学生は、大人に対してとても従順で、自分の意見を出さない傾向にあるとのことで、共に活動に参加しながら、若者が発言しやすい雰囲気であるよう気を配っていらっしゃるというお話や、学生が自ら「経験」し「考え」「感じる」機会を作るように意識しておられるというお話は、学生の実習生と関わる機会がある私にとって大変参考になるお話でした。

さらに、2016 年より選挙権が 18 歳から引き下げられたことに触れ、「今の教育は学生が 18 歳で（選挙権を行使するだけの）経験や知識や判断力を持っていない。器を作る教育がされていない」と感じておられることや、「今の社会においてシニア世代の役割は、若者が未来に希望を感じられるようにすること。若者が（希望で）輝いている社会をつくるのが大切」、そして必要なことは金銭的なサポートに限らないというお話も、深く共感できるお話でした。

コロナ禍において、様々な不公平さと格差が深刻な状況になりつつあります。子どもや学生の場合、健全に発育し良識ある大人になるための勉強や社会経験の場にも不公平や格差が大きく影響し、日に日に深刻化して

いるように思えます。井上先生のご専門でもある「子どもの権利」がちゃんと守られているのか、心配になるようなニュースも目にします。そんな社会の中で、ワイズメンズクラブが、子どもたちや若者のよきサポーターとなるためにどうしたらいいのか、考えるヒントが、先生のお話の中にたくさんあったと思います。すべての子どもと若者が、笑顔で夢と希望を自由に描ける社会にしたいですね。井上先生、有意義はお話を本当にありがとうございました。

ワイズ報告

東 裕二

・ワイズメンズクラブではプルトップ収集を中止しましたので、車いすのためにプロトップを集めている花園のパチンコ屋さんに引き取っていただきました。

・5/29（土）関東東部役員の引継ぎ会を Zoom で行いました。

7 月からの 21-22 年度の関東東部部長は当クラブの大澤和子メンです。所沢クラブの皆さんで大澤メンを全面的にサポートしていきましょう。部長主題は「私の地域から世界に広げよう青少年を支えるワイズの輪・和・ワッ！」

YMCA 報告

小谷 全人

・埼玉県による「まん延防止等重点措置」の延長情報もありますが、引き続き感染症拡大予防対策を徹底して、プログラム参加者や来館者の皆様のご協力もいただいて運営を継続いたします。

・夏の特別プログラム募集が開始となります。（申込受付開始：6/16(水)登録者、6/23(水)一般）案内等情報はホームページに掲載いたしますので、是非お知り合いの方々へのご紹介をよろしくお願いいたします。

・「パレスチナ自治区とイスラエルにおける紛争の即時解決に関する要望」を、世界 YMCA 同盟並びに日本 YMCA 同盟を通じて表明いたしました。

<https://www.ymcajapan.org/topics/20210514-3/>

（日本 YMCA 同盟ホームページリンク）

解決への道筋が整えられるよう、ともにお祈りください。

5 月例会

所沢クラブ 8 人 ゲスト 8 人 合計 16 人

所沢

ワイズメン ズクラブ コロナ禍の アルバム



千葉クラブと合同 Zoom 例会



ユースボランティアフォーラム報告会



埼玉クラブと合同移動例会
(き咲きテラス)



クリスマスおやつプレゼント



プルタブ寄付
(花園のパチンコ屋さんへ)